

11月5日(水)

津波防災の日

平成23年3月に発生した東日本大震災を教訓に、同年6月に「津波対策の推進に関する法律」が施行されました。この法律では、広く津波対策についての理解と関心を深めることを目的に、毎年11月5日を「津波防災の日」と定めています。

11月5日というのは、1854年(安政元年)11月5日に発生した安政南海地震で和歌山県を津波が襲った際に、稲の束に火を付けて暗闇の中で逃げ遅れている人々を高台に避難させて救った「稲むらの火」の逸話にちなんだ日です。

津波防災の日の11月5日10時ごろに、地震による情報伝達訓練のため、Jアラートによる緊急地震速報が防災行政無線で流れます。放送を聞いたら、自分の身を守る行動をしましょう。

身を守る行動

○家にいるとき

地震による揺れが来たら、まず丈夫な机やテーブルの下にもぐるなどして、自分の身を守りましょう。揺れが収まっていない間にあわてて外に出たり、火の始末等に走るのは危険です。揺れがおさまってからにしましょう。

○外にいるとき

せまい路地や塀の付近は瓦の落下や塀が崩れてくる可能性があり危険です。また、ビルなどの高い建物の付近は看板やガラスの落下の危険がありますので速やかにその場から離れましょう。

閩総合防災局 ☎(25) 8133

避難施設等の安全確認に関する協定を締結

9月22日(月)に、高島市は(公社)滋賀県建築士会担当地区高島地区委員会と「災害時における避難施設等の安全確認に関する協定」を締結しました。

《内容》

建物等に被害が想定される災害が発生した場合、防災活動拠点となる市の施設や避難所の安全確認が必要となります。このことについて、建築士会に協力要請を行い、専門家の目線で施設の安全性について確認を行っていただきます。

災害時における避難施設等の安全確認に関する協定調印式
高島市・滋賀県建築士会 担当地区 高島地区委員会



男女共同参画啓発コーナー
さんかくだより

11月は

「仕事と生活の調和推進月間」

滋賀県では、11月を「仕事と生活の調和推進月間」と定め、一人ひとりがライフスタイルや職場環境を見直すことにつながる広報・啓発活動を集中的に実施しています。

皆さんも、この推進月間をきっかけに家庭や地域、職場でワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の取り組みを推進しましょう。

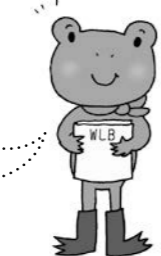
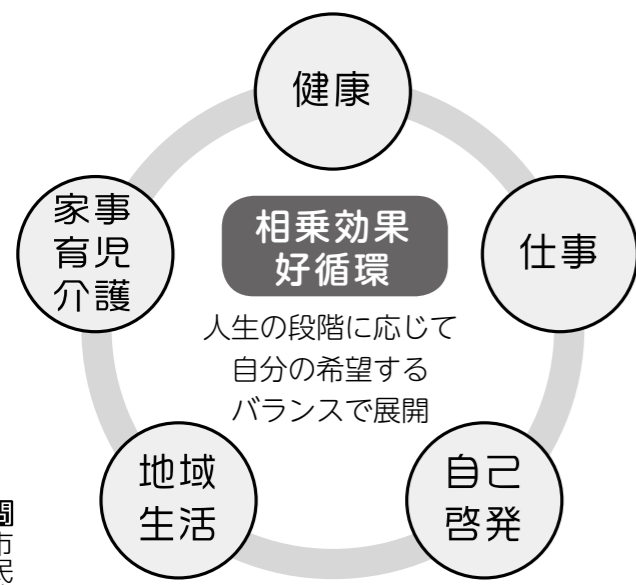


イラスト タカノ キョウコ

相乗効果 好循環

人生の段階に応じて自分の希望するバランスで展開



仕事、家庭生活、健康・休養、地域生活、勉強・自己啓発、趣味・余暇など人生にとって大切にしているさまざまなことが、希望するバランスで生活の中で展開できるよう、皆さんも自らのワーク・ライフ・バランスのあり方を考えてみませんか。

閩市民協働課 ☎(25) 8526

まちの話題

Town Topics タウントピックス

高島市観光物産プラザがオープン!



10月1日(水)旧高島地域地場産業振興センターが、「高島市観光物産プラザ」としてオープンしました。この観光物産プラザは、観光案内・物販・公民館・

図書室の機能をもつ複合施設です。オープンに先立ち、竣工式が行われた後、はこぶね保育園の園児の皆さんによる太鼓の演奏が披露されました。「たかしま・まるごと百貨店」には高島市を代表する物産品が多数並び、多くの来場者でにぎわいました。(秘書広報課)

ねんりんピック栃木2014に高島から7人が参加

10月4日(土)から7日(火)まで栃木県で開催されました、高齢者が主役のスポーツ・文化の祭典 第27回全国健康福祉祭とちぎ大会(ねんりんピック栃木2014)に、高島市から3競技、7人の選手が出場されました。大会は台風の影響で一部日程が中止になりましたが、それぞれの競技で日頃の成果を発揮されました。(長寿介護課)

《出場選手と競技》※敬称略

- グラウンド・ゴルフ 山本 良治(安曇川)
- ソフトボール 横井川 充(高島)
- ゲートボール
藤田 耕治(今津)、桂田 耕造(今津)
三田村 實(今津)、河原田 初枝(今津)
藤田 美智子(今津)



交通事故発生状況

閩高島警察署 ☎(22)0110

(平成26年9月末現在)

内容	件数	前年比
人身事故発生件数	112件	-34人
死者数	7人	+5人
傷者数	151人	-44人

発生場所	件数
マキノ	9件
今津	28件
朽木	2件
安曇川	30件
高島	22件
新旭	21件

火災・救急・救助件数

閩消防総務課 ☎(22)5401

(平成26年9月末現在)

火災	件数	累計(1月~)
建物	2件	13件
車両	1件	3件
林野	0件	2件
その他	3件	22件

救急	件数	累計(1月~)
交通事故	20件	159件
一般負傷	29件	299件
急病	126件	1084件
その他	29件	223件

救助	件数	累計(1月~)
火災	1件	7件
交通事故	0件	15件
水難事故	1件	2件
その他	2件	16件

環境放射線測定結果

閩原子力防災対策室 ☎(25)8133

9月平均値(平日測定)

マキノ(マキノ支所前駐車場)	0.067 μSv/h
今津(今津支所玄関北側)	0.058 μSv/h
朽木(朽木支所前駐車場)	0.073 μSv/h
安曇川(安曇川支所前駐車場)	0.039 μSv/h
高島(高島支所前駐車場)	0.049 μSv/h
新旭(市役所北側玄関前)	0.071 μSv/h

※測定地点は他に24か所あります。測定結果は、市のホームページをご覧ください。
●一人あたりの自然放射線量(日本)
0.24 μSv/h ※世界平均0.27 μSv/h
年間平均値から8,760(24時間×365日)で割り戻した値です。

長崎がんばらんば国体、高島から精鋭が出場!!

10月12日(日)から22日(水)にかけて長崎県で開催されました長崎がんばらんば国体(第69回国民体育大会)に、高島市から9競技に21人の選手、監督が出場されました。(市民スポーツ課)

※敬称略

陸上

- 走幅跳(少年男子)
松井 湊(高島高校1年)
- 共通800m(少年男子)
内田 弦大(高島高校3年)
- 共通800m(少年女子)
河原田 萌(比叡山高校2年) 今津中出身

水泳

- 競泳自由形100m(少年男子A)
中村 海渡(比叡山高校2年) 高島中出身
- 水球
中原 洋明 監督(長浜北星高校教員)

ボート

- ダブルスカル(少年男子)
保木 貴俊(高島高校3年)
橋本 昌樹(高島高校2年)

セーリング

- 国体ウィンドサーフィン級(成年女子)
伊勢田 愛(パイレーツハーバー)

ソフトテニス

- (少年女子)
山下 千奈津(高島高校3年)

ウエイトリフティング

- 全種目
堀内 康晴 監督(安曇川高校 教員)
- 62kg級(少年男子)
大塚 和(安曇川高校3年) 大塚君は、開会式で滋賀県選手団の旗手をつとめられました。

銃剣道

- (成年男子)
三谷 智美 選手兼監督(陸上自衛隊)
藤本 聖士(陸上自衛隊)
松瀬 賢映(陸上自衛隊)
- (少年男子)
小林 久真 監督(損保ジャパン日本興亜(株))
古谷 一真(安曇川高校3年)
岡本 共平(高島高校1年)
石田 尚暉(高島高校1年)

クレール射撃

- スキート(成年)
小川 太賀司(小川農園)

ゴルフ

- 女子
吉本 ひかる(滋賀短大付属高校1年) 湖西中出身
吉本 百花(滋賀短大付属高校2年) 湖西中出身

郵便局と連携・協力に関する協定を締結

防災、福祉、道路の情報等で連携し、安全安心なまちづくり

10月2日(木)旧新旭公民館で「高島市と日本郵便株式会社 高島市内郵便局及び堅田郵便局との連携・協力に関する協定書締結式」を行いました。

この協定により、防災、福祉、道路の情報等の分野において、市と市内15の郵便局及び堅田郵便局が連携・協力し、高島市の安全で安心なまちづくりを図っていきます。

協力事項

- 災害時における相互協力に関すること
- 見守りネットワーク事業に関すること
- 道路の環境情報に関すること
- 子どもの安全対策に関すること
- 不法投棄の情報提供に関すること

企画調整課 ☎(25) 8114



姉妹都市ペトスキー市へ 交流深める

滋賀県ミシガン州友好親善使節団に高島市から4人が参加

8月21日(木)から29日(金)までの間、滋賀県と姉妹提携を結んでいるアメリカ合衆国ミシガン州を訪問する使節団に、高島市から4人が参加されました。

高島市と姉妹都市提携を結んでいるミシガン州ペトスキー市でのホームステイを通じ、アメリカの生活や文化を理解するとともに、交流を深められました。

訪問中には、ペトスキー市長との面会を行い、両市長の親書と記念品が交換され、その模様はペトスキー市の新聞にも大きく掲載されました。

来年は、ペトスキー市の方が高島市を訪問される予定です。このような交流を通じて、お互いの生活や文化についての理解が深まることでしょう。(市民協働課)



市長に報告する参加者の皆さん

ペトスキー市の新聞にも掲載されました

高島青年、県青年大会で活躍!

燃やせ情熱、深めよう友情、築け明るい故郷を



8月30日(土)と31日(日)の2日間、第63回滋賀県青年大会が彦根市・愛荘町・豊郷町・甲良町・多賀町を会場に開催されました。

高島市選手団として高島市青年協議会を中心に79人が参加され、日頃の練習の成果を発揮し、体育の部第4位、文化の部第3位、総合第4位という素晴らしい成績を収められました。(青少年課)

文化の部

※敬称略

- 《絵画》 住友 亜也子/優秀賞 石脇 和/優秀賞
- 《書》 駒井 佳代/努力賞
- 《室内装飾品》 藤原 麻美/最優秀賞
前川 彩子/努力賞
- 《機関紙(誌)展》 チャレンジクラブ/優秀賞
- 《舞台パフォーマンス》 TAKASHIMA☆ライン/準グランプリ

体育の部

- 《バドミントン》 高島市/準優勝

今津^{あかつき}卓球クラブ、全国へ

全日本卓球選手権大会出場

8月30日(土)に長浜市民体育館で、31日(日)に彦根市民体育センターで全日本卓球選手権大会(カデットの部)滋賀県予選会が行われました。今津卓球クラブ所属の次の選手が上位入賞され、11月1日(土)から3日(月)まで滋賀県立体育館で行われる全日本卓球選手権大会(カデットの部)に出場されます。(市民スポーツ課)

- 高山 唯(今津中2年) ※敬称略
- ダブルス3位、シングルス3位
- 佐藤 愛華(今津中1年)
- ダブルス4位、シングルス5位
- 采野 真奈美(今津中1年)
- ダブルス4位、シングルス6位



佐藤さん 采野さん 高山さん

だれもが いつでも 気軽に

スポーツを楽しめる生涯スポーツ社会の実現をめざす

推進の方策

- 地域体育振興会と総合型スポーツクラブの連携
- 高島市健康推進計画「健康たかしま21プラン」との連携
- スポーツ推進委員の健康スポーツ啓発活動
- 子どもの体力向上
- 障がい者スポーツの理解を深める啓発の促進
- 成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率の目標設定（平成29年度50%、平成34年度65%）

基本方針とその方向性

- スポーツをすること、それによって健康になることに重点をおいて、市民一人ひとりが目的意識をもってスポーツに取り組める環境づくりを進めます。
- 生活習慣病の発症予防など、市民の健康増進や医療費抑制のため、運動習慣づくりを推進します。

現在の主な取り組み

- スポーツ推進委員会主催のウォーキング事業の定期的な開催
- スポーツ大学が実施するキッズプログラムへの協力
- 知的障がい者が参加するスペシャルオリンピックスへの協力

平成25年7月に作成した高島市スポーツ推進計画を紹介します。この計画は、大きく分けて6項目あります。今回はそのうちの二つ「健康スポーツ推進」について紹介します。

高島市スポーツ推進計画の紹介①

全国学力・学習状況調査から

4月22日（火）に、小学校第6学年と中学校第3学年の全児童生徒を対象に、全国学力・学習状況調査を実施しました。学力調査から、小学校においては、漢字を正しく書くことや言葉の意味をとらえることについては概ね良好でしたが、読み取ったことをもとに条件に合わせて書くことに課題がみられました。算数では、数と計算など基礎的な知識・技能については概ね良好でしたが、自分の考えを言葉や式を使って解答することに課題が見られました。中学校においては、国語、数学とも概ね良好で、特に数学の数と式、関数についての知識・技能については優れていました。

こうした結果をふまえ、各教科等の指導のねらいを明確にし、自分の考えを書く活動や学級やグループで話し合う活動を増やすなど言語活動を充実させる授業改善への取り組みをより強化しています。また、読む力を高めるため、読書活動を充実させます。さらに、今、子どもたちに求められている力をしっかりと見据え、学力向上の取り組みを一層推進していきます。

学習状況調査からは、小・中学校ともに今すんでいる地域の行事に参加している児童生徒が県や全国に比べ多いことから、児童生徒が地域社会との良好なつながりのもと、地域の人たちに見守られながら育っている様子がうかがえます。

各学校では、自校の学力・学習状況や学力向上策を学校だより等で伝えし、家庭とも連携した取り組みを進めています。家庭においても家庭学習や読書の習慣を身につけられるようご支援・ご協力をお願いします。

高島市教育委員会 第9回定例会報告 9月30日開催

- 議案
 - ・高島市立小学校統廃合準備委員会設置要綱案について
 - ・高島市立学校跡地利用検討委員会設置要綱案について
- 協議・報告事項
 - ・平成26年9月高島市議会定例会一般質問の概要報告
 - ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正について
 - ・学校規模適正化における今後のスケジュールについて
 - ・市内中学校生徒の転落事案にかかる対応について
 - ・高島市立図書館のシステム更新および蔵書点検による臨時休館について

このコーナーに対するご意見等は、高島市教育委員会事務局教育総務課 ☎(32) 1132 までお気軽にお問い合わせください

子どものインフルエンザ予防接種費用を助成します

ひとり親家庭の方へ

- 対象者 市民税非課税世帯のひとり親家庭の児童（中学校修了まで）
- 助成額 上限3,500円（接種費用額）
- 申請受付期間 11月4日（土）～2月27日（金）
- 持ち物 印鑑・領収書・母子手帳（接種内容を記録されたもの）、通帳コピー
- 手続き 医療機関でインフルエンザの予防接種後、各保健センター（朽木は朽木支所）または子育て支援課へ申請してください。

子育て支援課 ☎(25) 8136 子ども家庭相談課 ☎(25) 8517

高島市子育て研修事業 子育て講演会 子育てで悩んでいませんか…?

- 日時 11月29日（土）10時～12時
- 場所 安曇川公民館
- 参加費 無料
- 対象者 未就園児・保育園・幼稚園・小中学校の保護者など
- 託児 有り（定員40人 未就園児のみ 事前予約必要）

講師 子ども家庭教育フォーラム 代表 富田 富士也さん



若者たちの「引きこもり」「虐待」「自殺」や、不登校、いじめなど対人関係の悩みに対して、人権の視点をもって取り組む教育心理カウンセラー。人間関係に悩む若者たちとの相談活動を通してネーミングした「引きこもり」は、時代のキーワードとして反響を呼んでいます。

現在、幼児・家庭教育にも関心を深め、自己肯定感、自尊感情の獲得について、世代や立場をこえて語っておられます。



「オレンジリボンキャンペーン」

オレンジリボンには「子ども虐待防止」というメッセージが込められています。11月1日（土）から、市役所正面玄関ロビーにツリーを設置します。来庁の際は、オレンジ色のメッセージカードやリボンを飾りつけていただきオレンジリボンツリーの完成にぜひご協力をお願いします。

「11/12～25は女性に対する暴力をなくす運動週間です」

子どもを虐待から守るための5か条

- ①「おかしい」と感じたら迷わず連絡（通告）
通告は義務＝権利
- ②「しつけのつもり」「は言い訳
子どもの立場で判断
- ③ひとりで抱え込まない
あなたにできることから即実行
- ④親の立場より子どもの立場
子どもの命が最優先
- ⑤虐待はあなたの周りでも起きている
特別なことではない

通告・相談先

- 子ども家庭相談課 または市内各保健センター
- 虐待ホットライン（24時間対応） ☎077（562）8996

この月間では、子ども虐待防止についての理解を深め、子どもを守るための啓発活動が全国的に行われます。

11月は 児童虐待防止推進月間です

『ためらわず知らせてつなぐ命の綱』

診療のご案内

緩和ケア外来を開設しました

9月19日から緩和ケア外来を行っています。
緩和ケア外来では、がんに伴う身体的なつらさや、心理的なつらさを和らげる援助をします。

次のような内容について対応します。

- 痛みや体のだるさ、吐き気、食欲低下などのつらい症状の緩和
- 社会的な悩みを持たれている方のサポート
- 退院後の自宅での療養に関する相談 など

対象：がんまたは治療に伴う症状がある方
診察日：毎週金曜日・13時30分～15時
完全予約制

高島市民病院 患者さん向け図書コーナー

ひまわりライブラリー をご利用ください

『ひまわりライブラリー』は患者さんやご家族が病気や治療についての情報収集、理解を深める場所として、また病院へお越しの皆さん方への情報提供の場所としてご利用いただくために今年9月から開設しています。



わかりやすい医療図書や一般の小説など幅広く設置しています。ぜひご利用ください。

場所 健診棟1階 休憩ラウンジ内

閲覧時間 8時30分～20時

無断持ち出しはお断りします。
皆さんが気持ちよく利用できるよう、乱暴な取り扱いや本への書き込みなどをご遠慮ください。皆さんのご協力をお願いします。

☎ 高島市民病院 ☎ (36) 0220 (代表)

高齢者虐待防止研修会

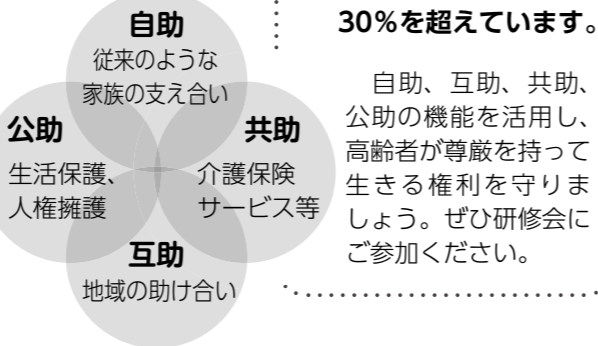
みんなで考えよう ～高齢者も家族も地域も笑顔になれるまちをめざして～

誰もが高齢者となった時、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことができる地域をつくるために、高齢者自身が、家族が、近隣住民が、また専門職が、何をできるのか考える場として、研修会を開催します。

日時 12月3日(水) 13時30分～15時30分
場所 安曇川公民館 ふじのきホール
対象 高島市在住、または市内でお勤めの方
内容 講義・グループワーク
講師 中原 一隆さん
認定特定非営利活動法人 あさがお副所長 (社会福祉士・認知症ケア専門士)

申し込み・お問い合わせ
11月26日(水)までに、各地域包括支援センターまでお申し込みください。

市内の高齢化率は30%を超えています。



ケアメン(男性介護者)の会

男性介護者の皆さん、日々の介護に悩んだり疲れたりしていませんか。
仲間と一緒に情報交換し介護について学びながら、前向きに介護が行えるようにケアメンの会を開催します。ぜひご参加ください。

日時 11月20日(木) 13時～15時
場所 今津老人福祉センター
内容 「肩、腰に負担のかからない介護～排泄介助を中心に～」
講師 中村 真理さん(おむつフィッター)
西上 勲 作業療法士(市役所長寿介護課)

申し込み・お問い合わせ
11月19日(水)までに、各地域包括支援センターまでお申し込みください。

経済的虐待

本人のお金を渡さない・使わせない、本人の年金や通帳を勝手に使う など

このような行為が虐待です！

介護や世話の放棄・放任

食事や入浴、排せつなどの世話をしない、必要な治療や介護を受けさせない など

身体的虐待

殴る、蹴る、つねる、たたく、ベットに縛り付ける、部屋に閉じこめる など

心理的虐待

怒鳴ったり、ののしったり、無視して口をきかない など

性的虐待

同意のない性的接触や嫌がらせ、その強要をする など

※平成18年4月に「高齢者虐待防止法」が施行されました。市は関係機関の福祉、医療の専門職と連携し、早期発見、迅速な対応に努めています。

◆高齢者虐待とは…

高齢者が身近な人からさまざまな形で不当な扱いを受けている状態をいいます。そのため、単に暴力を振るうことだけが虐待ではありません。また、日常的に高齢者の介護をしている家族、親族、同居人など家庭でおこる虐待以外にも、福祉施設や介護サービスに従事する職員の間にも含まれます。

◆「相談をお受けしています」

介護の負担を一人で抱え込んでいませんか？ 健康いきいき支援センターでは、介護をされている方や高齢者本人からの相談も受けています。虐待を未然に防止し高齢者も介護者もその人らしく人生をおくることのできるよう支援しています。また、介護の負担を軽減するさまざまなサービス、制度が利用できますので、ご相談ください。

高齢者虐待を防ぐために

高齢者の介護

一人で悩まず相談を

「住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしていきたい」それは誰もが願うことです。しかし近年、家庭や施設などで高齢者の方が虐待されていたというニュースを耳にすることが多くなりました。

高齢者虐待の背景として認知症や介護疲れ、孤立、アルコール問題、金銭トラブルなど、さまざまな要因が影響しており、深刻な状況になる前に発見し、適切に支援を行うことが必要とされています。

◆家族会があります

高島市では介護者の方を対象とした介護家族の会や家族介護教室があります。これは、同じ介護者同士普段の介護をねがらうとともに、情報交換を目的としています。介護家族の会は身近な地域で定期的に開催されています。詳しくは地域包括支援センターまでお問い合わせください。

北部健康いきいき応援センター

☎(22) 5101 … 今津保健センター
☎(22) 0193 … 地域包括支援センター

南部健康いきいき応援センター

☎(32) 4413 … 安曇川保健センター
☎(32) 2520 … 地域包括支援センター